

事務事業名	子ども発達総合支援事業			会計	一般会計		事業種別	政策	開始	23	終了	
H27担当課等名	子育て支援課		H27係等名	こども家庭応援センター		H26係等名	発達支援担当					
基本計画上の位置づけ	政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり									
	施策	37	子どもを産み育てやすい環境の充実									
目的	対象(誰・何を)	18歳以下の児童					対象指標	指標名及び単位			26年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	発達が心配な子どもの支援を行なう。						18歳以下人口(各年4/1,住基+外登)			18280	
	向上させたい上位施策の成果指標	子育てしやすいまちだと感じている人の割合(%)										
目標	種別	指標名及び単位				26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	幼稚園・保育所での発達に関する相談件数				450	400	450	450			
	成果指標	幼稚園・保育所での個別指導計画作成件数				70	90	70	41			
定性目標												
事業概要	1 新すくすくプラン後期計画・健康ケア計画重点プロジェクト新規事業											
	(1) 発達が心配な児童を健診等で把握し、保育所・幼稚園・小中学校での発達支援を横断的に行うための仕組みづくり ア保育所・幼稚園で子どもの個別の指導計画による「発達支援プログラム」実施のための研修会の実施 イ「発達支援プログラム」実施を支援するための保健・福祉・医療・教育専門職による巡回訪問支援体制の強化 ウ健診方法及び保育所・幼稚園への情報伝達方法の検討											
	(2) 発達に心配のある児童の情報共有による一体的な早期支援体制の構築 ア家庭・保育所・幼稚園・小中学校の個別の指導を一貫して継続的に行うための情報の集約化と支援体制づくり (3) 医療・保健・福祉・教育による親子の支援体制の充実 ア①児童・家庭・教育相談などに、総合的に対応するための情報共有及び支援体制の一元化の検討											
事業内容						名称			活動指標			
26年度事業内容	1 発達支援研修会の開催					1 開催回数	1 21回					
	2 巡回訪問支援員の資質向上・支援力アップ研修					2 参加者数	2 9人					
	3 保育所幼稚園での発達支援プログラムの実施					3 実施園数	3 41園					
	4 スーパーバイザーの指導による個別の指導計画作成研修を実施する					4 実施園数	4 3園					
	5 「こども発達相談センター(仮称)」の設置に向けて支援システム構築についての検討					5 情報交換会議回数	5 7回					
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足						
事業費計(千円)①		10,432	13,026	11,592	12,031	(国)巡回支援専門員整備事業補助金(1/2) 942千円 (県)地域生活支援事業補助金(1/4) 471千円						
国庫支出金		980	1,311	942	3,767							
県支出金		490	656	471	1,883							
起債												
その他												
一般財源		8,962	11,059	10,179	6,381							
人件費計(千円)②		11,086		0								
正規職員所要時間		3,100										
臨時職員所要時間												
総事業費①+②		21,518	13,026	11,592	12,031							
事業内容・目標達成状況の振り返り	スーパーバイザーの指導による「個別の指導計画」作成研修を通し、幼保小の連携に取り組んだ。引き続き継続実施していく。また、市内保育所・幼稚園における「個別の指導計画」作成・実施を推進している。											
改革改善の考え方	①問題点	部局をまたいだ庁内の連絡調整や小学校との連携を図り、乳幼児期～学齢期の子どもへの途切れない発達支援についての情報の共有化や課題整理を行い、発達支援のしくみ作りに向けて検討・調整の在り方										
	②改革提案	関係機関が密接に連絡調整を図ることで支援体制の充実と効果的な実施に努めていく										